

(人)

# 松本圏域と松本市の感染者の推移（4月1日以降）

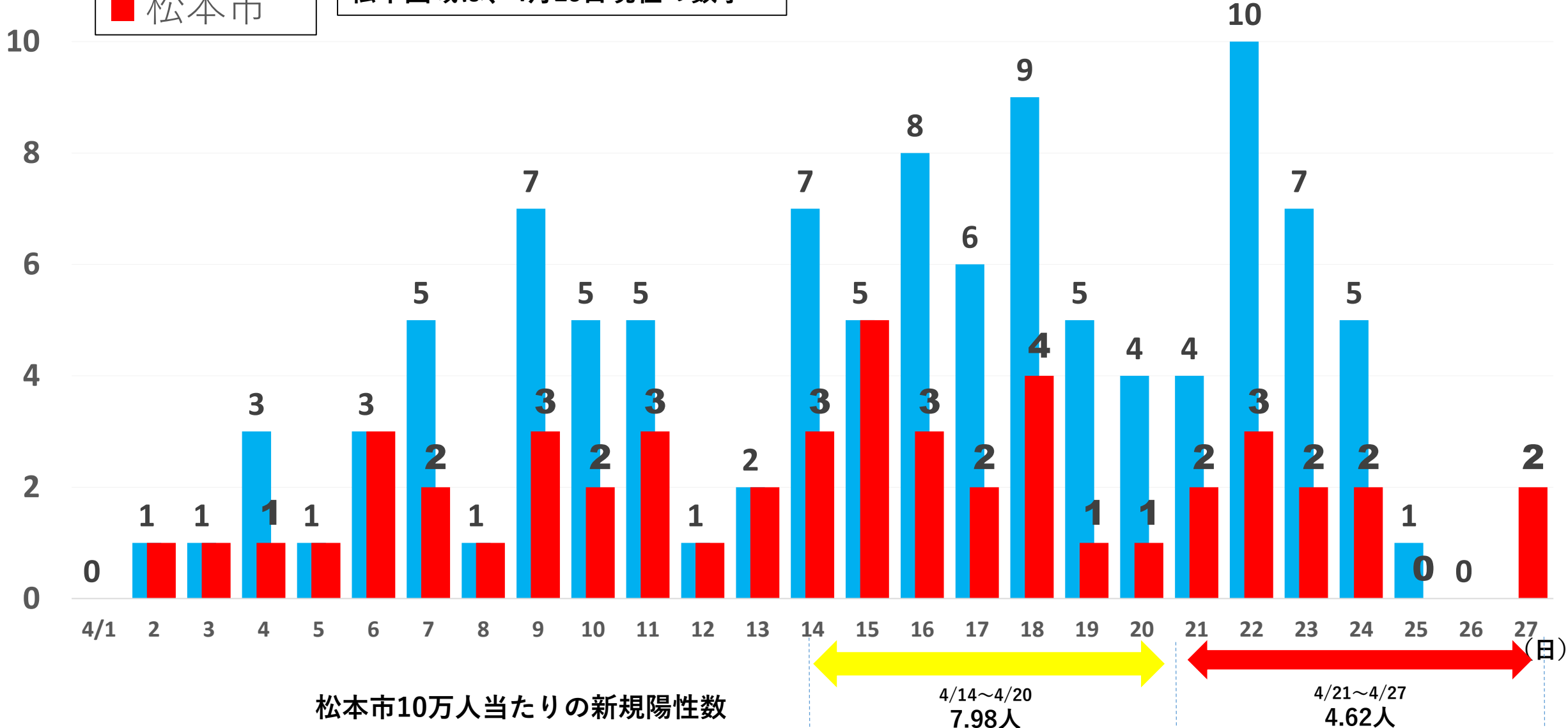
市長記者会見資料

令和3年4月27日

保健予防課

■ 松本圏域  
■ 松本市

松本市は、4月27日現在  
松本圏域は、4月26日現在の数字



# 松本市プレスリリース 令和 3 年 4 月 27 日



<http://www.city.matsumoto.nagano.jp>

## 新型コロナウイルス感染症の陽性者発生状況等について

松本市内において、新型コロナウイルス感染者が 2 例確認されました。詳細は、以下のとおりです。

松本市内の新型コロナウイルス感染症陽性者に係る状況 【令和 3 年 4 月 2 7 日公表分】

| 市 No. | 県 No. | 診断 | 年代  | 性別 | 居住地 | 職業等 | 症状、経過、行動歴等                                                                | 備 考                            |
|-------|-------|----|-----|----|-----|-----|---------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|
| 50    | 3743  | 患者 | 30代 | 男性 | 松本市 | 会社員 | 4月24日 発症（発熱）<br>4月26日 医療機関受診 検体採取<br>4月26日 陽性判明（PCR検査）<br>宿泊療養施設に入院（軽症）   | 市内47例目の接触者<br>濃厚接触者（判明分）：4人    |
| 51    | 3744  | 患者 | 60代 | 男性 | 松本市 | 自営業 | 4月20日 発症（発熱）<br>4月26日 感染症指定医療機関受診 検体採取<br>陽性判明（PCR検査）<br>感染症指定医療機関に入院（軽症） | 県3668例目の濃厚接触者<br>濃厚接触者（判明分）：4人 |

|        |                                                 |
|--------|-------------------------------------------------|
| 問い合わせ先 | 健康福祉部 松本市保健所<br>保健予防課 （課長：佐藤 亜矢子）<br>（担当：忠地、野沢） |
|        | Tel 0263-40-0701（代表）<br>内線 63126                |

# マイナンバーカード交付率

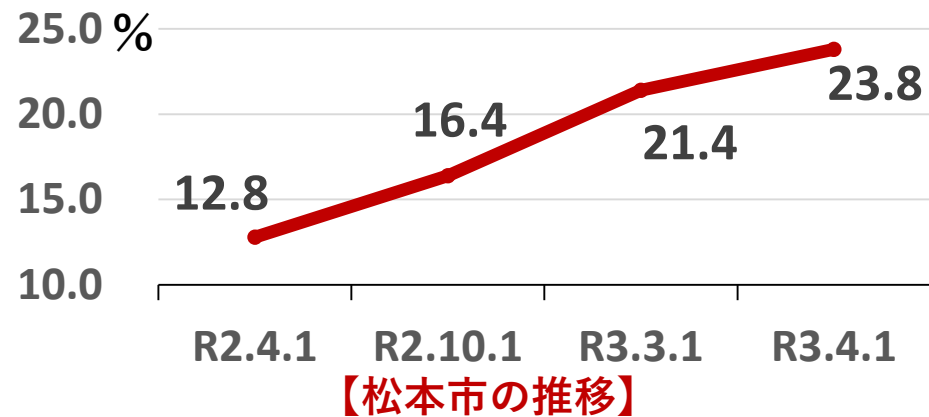
市長記者会見資料

3.4.27

市民課

**松本市 23.8%**

(R2年4月から +26,097枚)



## カード交付率

|     | 3月1日時点 | 4月1日時点 |
|-----|--------|--------|
| 松本市 | 21.4%  | 23.8%  |
| 全国  | 26.3%  | 28.3%  |
| 長野県 | 21.2%  | 23.0%  |
| 長野市 | 21.3%  | 22.4%  |

## 今後の取組み

- ▶ 市ホームページやSNSを通じて、普及PRに努めます。
- ▶ 新型コロナウイルス感染状況を確認しながら、次の普及促進活動に努めます。
  - 職員が地域づくりセンターに出向き、出張申請の受付サポート
  - 企業における一括申請の周知
  - 大学等学校への訪問による周知活動の拡大検討

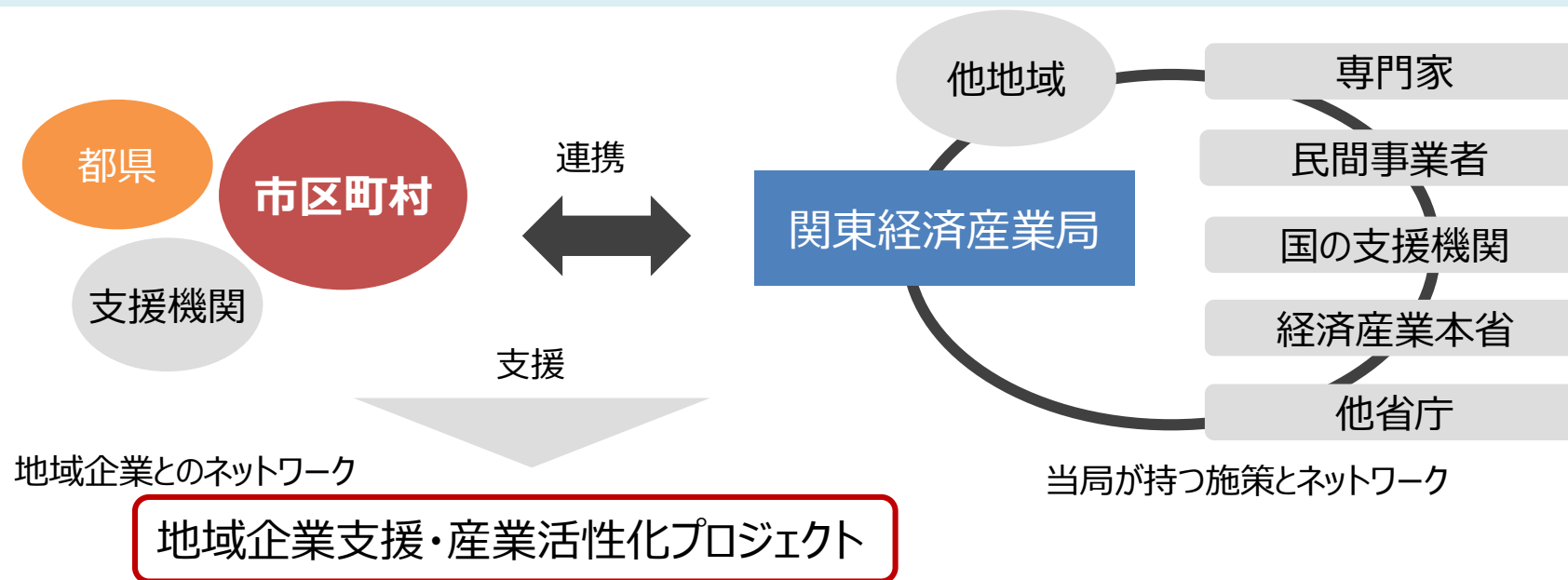
# 関東経済産業局による自治体連携

市長記者会見資料

3. 4. 27

商 工 課

- 政策の実効性を高め、きめ細やかな政策を実現する観点から、自治体等と連携した地域中堅・中小事業者の支援体制を抜本的に強化
- 地域課題や企業の経営者を熟知する地域とのパートナーシップにより、国・地域が連携して地域企業が成長を遂げていくことをより一層後押しする



## 覚書締結式

- (1) 日時：令和3年4月28日（水）午後1時15分～
- (2) 場所：サザンガク（松本市大手3-3-9 NTT東日本ビル1F）
- (3) 開催方法：関東経済産業局からはオンラインでのリモート出席による開催となります。

|             |
|-------------|
| 市長記者会見資料    |
| 3 . 4 . 2 7 |
| 商 工 課       |

## 関東経済産業局との包括的連携に関する覚書の締結について

### 1 覚書の趣旨

松本市と経済産業省関東経済産業局が、松本地域の企業の成長支援、産業振興及び経済活性化に係るプロジェクト形成のための包括的な連携関係を構築するものです。なお、関東経済産業局と自治体の包括的連携は、長岡市と並びに今回が初の事例となります（長岡市では、本日 10：20 から締結式を開催しました）。

### 2 背景・経過

- H 3 0 . 1 2 松本市が中枢中核都市に指定（全国 8 2、県内 2）
- H 3 1 . 5 中枢中核都市の機能強化のメニューから、経済産業省の「地域中核企業等の成長の促進に関するハンズオン支援」に応募
- R 元 . 6 「松本地域の特性を生かした農商工連携ブランド化プロジェクト」がハンズオン支援事業として採択（全国 1 3 都市）
- 8 松本地域農商工連携ブランド化推進協議会発足＝事業開始  
※市、経産局の他、県、商工会議所、JETRO、県・市の産業支援機関、農業団体、信大、松大等学術機関が参加  
年度内に、構成団体等の連携による支援体制を構築
- 2 . 4 本プロジェクトが地方創生推進交付金対象事業に採択  
※地域中核企業支援事業補助金の新設（7 月）など
- 3 . 2 経産局から包括的連携に関する提案

### 3 実績

#### (1) プロジェクトによる企業支援

##### ア R 2 年度

地域中核企業支援事業補助金（施設・設備） 1 件

##### イ R 3 年度予定

地域中核企業支援事業補助金は、①施設・設備 1 ～ 2 件、②新商品開発 2 ～ 3 件、③海外販路拡大 1 件を見込んでいる

#### (2) その他

地域ブランディング事業（専門家による企業向けセミナーの開催）

新型コロナウイルス関連の各種支援策に関する情報の提供

#### 4 覚書締結の狙い

- ・現在、食料品製造業に限定されている連携の対象を拡大し、より幅広い分野で協力、支援を受けられる体制を整えること
- ・経産局の知見や人脈、補助金等を活用して市内産業が抱える生産性向上や販路拡大、人材不足等様々な課題の解決につなげ、既存産業の稼ぐ力の向上を図ること
- ・通常接点のない首都圏の企業・人材に経産局の人脈を活用してアプローチし、連携・誘致により新たな産業の創出や移転・移住促進を図ること
- ・地方（松本市）の課題を国に直接伝えられる体制を構築し、国の施策（規制緩和や補助メニュー等）へ反映させること など

#### 5 具体的な連携項目、進め方

- ・市内企業のデジタル化の促進
  - ・サザンガクを軸にした新事業・イノベーション創出（以上発表済み）
- ※進め方など詳細は28日の締結式の中で、経済産業局から発表予定

#### 6 締結式

日時 4月28日（水）午後1時15分

場所 サザンガクコワーキングスペースで開催

※関東経済産業局からはオンラインでのリモート参加

その他 押印廃止、双方署名により協定締結